

七高SSH通信

R1・8・21
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第8号

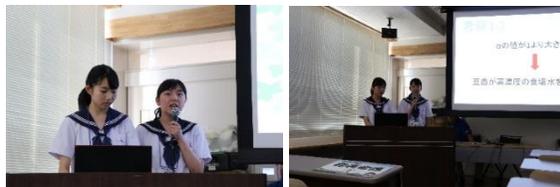
全国高等学校総合文化祭

7月27日(土)～29日(月)にかけて、第43回全国高等学校総合文化祭(2019 さが総文)が佐賀県で行われました。石川県代表として本校から、自然科学部門(化学)の『ゼラチンが琥珀糖に使われない理由』のグループ(36H 小道くん・殿田くん・刀祢さん・丸田さん)、自然科学部門(生物)の『植物の高濃度食塩水における吸収と食塩水の植物体内での移動』のグループ(36H 大島健くん・大島美さん・水野さん)、自然科学部門(地学)の『珪藻土の間隙の体積の測定について』のグループ(36H 大西さん・小石くん・中橋さん)、ポスター部門(化学)の『赤い牛乳ができる原因について』のグループ(36H 長谷川さん・箕田さん・山屋さん・吉野さん)、が参加し、会場の佐賀大学において自分たちの研究について発表を行いました。

また、28日の午後からは、巡検研修で佐賀城本丸歴史館と三重津海軍所跡見学を行いました。そして、最終日の29日は、九州大学理学研究院教授の森田浩介氏による「新元素の探究」の講演を聞きました。



ゼラチンが琥珀糖に使われない理由



植物の高濃度食塩水における吸収と食塩水の植物体内での移動



珪藻土の間隙の体積の測定について



赤い牛乳ができる原因について

佐賀城本丸歴史館



三重津海軍所跡



SSH 生徒研究発表会

文部科学省と国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の主催で、8月7日(水)・8日(木)に、神戸国際展示場にて、令和元年度 SSH 生徒研究発表会が行われました。この発表会は全国の SSH 指定校や海外招へい校(マレーシア・ドイツ・インド)など300校以上の学校が集まり、2日間にわたり自分たちの研究について発表を行うものです。本校代表として『千里浜が道路として走れる理由』のグループ(36H 小淵さん・杉田くん・本多くん・南くん)が参加しました。生徒たちは、京都薬科大学名誉教授の桜井弘氏の講演(「周期表誕生 150 年メンデレーエフの努力と天才」)や全国の生徒の研究に触れ、刺激を受けていました。



関西サイエンスツアー

8月7日(水)・8日(木)に、1・2年生の普通科・理数科の希望者44名で関西サイエンスツアーを行いました。今回は SSH 生徒研究発表会の見学および、理化学研究所計算科学研究センター(R-CCS)で研修等を行いました。研究発表会では全国の高校生の研究発表を見学することにより研究の内容・方法論および表現の技術を学びました。また、理化学研究所計算科学研究センター(R-CCS)では、計算科学や、スーパーコンピュータ「京」の後継機・スーパーコンピュータ「富岳」についての説明を受け、今年で運用が最後となるスーパーコンピュータ「京」を見学し、科学への興味・関心を高めました。

SSH 生徒研究発表会



理化学研究所計算科学研究センター(R-CCS)



～生徒の感想～

- SSH生徒研究発表会では、どの学校でもテーマが興味深いものばかりで内容も面白く、全てを聞きたかった。
- 「京」を直接自分の目で見て説明を聞いて、「京」が自分たちの生活で役立っていることを知り、身近に感じられた。
- もう見ることでできない「京」を見ることができ、とても良い経験になった。